

◆手作業で行っていた綿繰り作業を機械的に行うことで綿生産を飛躍的に増大させた発明

GALE PRIMARY SOURCES

Archives Unbound

# Archives Unbound アーカイヴス・アンバウンド

イエール大学図書館所蔵資料デジタル・アーカイヴ

## イーライ・ホイットニー文書:

### 綿繰り機の発明家

## Eli Whitney Papers

(Source Institution: Yale University Libraries / Content: Approx. 7,000 images)

FTE (学生数+教職員数)	5,000 以下	5,001~15,000	15,001~30,000	30,001 以上
買い切り価格	詳細は弊社までお問い合わせください			

※正式な見積価格は最寄りの弊社営業員に別途ご用命ください。

※年間管理費(ホスティング・フィー)は不要です



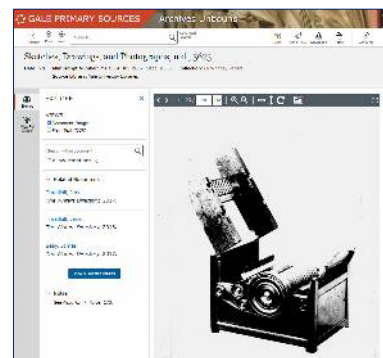
イーライ・ホイットニー (1765-1825) は綿繰り機の発明で知られる米国の発明家です。産業革命期の紡績業は、ジョン・ケイの飛び杼、ハーグリーブスのジェニー紡績機、アークライトの水力紡績機、クロンプトンのミュール紡績機、カートライトの力織機と、イギリス人による一連の技術革新によって生産効率が飛躍的に向上しましたが、アメリカ人ホイットニーが発明した綿繰り機は綿花から種子を分離する技術で、これまで手作業で行っていた綿繰り作業を機械的に行うことで作業効率を改良し、綿生産を飛躍的に増大させることになった画期的な発明として産業革命史にその名を刻印しています。

イーライ・ホイットニー文書はホイットニーによる綿繰り機の発明と特許取得、互換性部品による銃製造方式の開発に関する文書で構成されています。機械の製図、工場用地取得、特許取得、発明品の保護に関する文書から、事業や投資に関する経理・法務文書、ホイットニーの死後続けられた銃器製造に関する文書、さらにはホイット

ニーと家族に関するプライベートな文書まで、約 7,000 ページの文書が収録されています。

原資料所蔵機関はイエール大学図書館ですが、本コレクションにはイエール大学が所蔵する他のコレクション (ボールドウィン家文書、ブレイク家文書、ヒルハウス家文書、ジョサイア・ホイットニー文書) に含まれるホイットニー関係文書を写真撮影したもの、イエール大学図書館以外の文書館 (コネティカット歴史協会、ハーバード大学図書館、マサチューセッツ歴史協会、国立公文書館、ニューヘイヴン植民地歴史協会、ニューヨーク歴史協会) が所蔵するホイットニー関係文書を写真撮影したものも含まれています。

※本コレクションはマイクロフィルム版 Eli Whitney Papers をデジタル化しています



第一級の学術研究史料をデジタル化！詳細は弊社まで

日本総代理店 **極東書店**

FAR EASTERN BOOKSELLERS

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル  
〒600-8357 京都市下京区柿本町 579 五条堀川ビル  
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 1-3-14 小榎ビル

03(3265)7531 FAX (3556)3761  
075(353)2093 FAX (353)2096  
092(751)6956 FAX (741)0821

URL:<https://www.kyokuto-bk.co.jp>

E-mail:[info@kyokuto-bk.co.jp](mailto:info@kyokuto-bk.co.jp)